



61×94

23. 漁船遭難図 大正14年（1925）

井出 竜田神社（目録1）

大正14年11月5日午後5時ごろ、3人の漁夫が井出浜沖で突然暴風雨に遭遇する。広野村北釜沖合を漂流中、漁船の持ち主佐々木政治、船長辰之助ほか乗組員に救助され、九死に一生を得た。これは神の御加護の賜とその様子を模写して奉納したものである。

奉納	竜田神社御前	施主	草野治三郎	渡部庄作
			渡部善喜	

維時 大正十四年十一月五日 午後五時
頃 我達三名双葉郡竜田村字井出
浜沖合出漁ノ処 同月六日御前九時
頃 俄然巽ノ大々暴雨吹来リタメニ
怒涛激浪ヲ起サレ進退之レ谷ルノ際
北方ヨリ機械船ノ南進スルヲ認メタル
故 直チニ是レニ救援ヲ乞タルニ 倅ニモ
同船員一統ノ大尽力依リ 終ニ同郡久之浜
佐々木政治氏持船長辰之助氏外
乗組員一統ノ大奇特之御厚庇
ト感謝スル不堪ト雖モ 亦是神明
ノ御加護ニ出タルモノト深ク信念スルノ
余 我等三名助命者遭難当時ノ
実況ヲ模写シ似テ 後日記念ノタメ
神前ニ献額ヲナシタルモノ也
（もとのにおうし）
応需
□斎筆



61×94

24. 漁船遭難図 大正14年（1925）

北田 北田神社（目録4）

救助された三名は神の御加護の賜と、竜田神社と同じものを北田神社にも奉納した。